

会員に向けた取組

外部研修助成金

会員施設・社協の担当者の資質向上を目指し、**推進協議会以外の研修に参加**した際にかかる費用（参加費・資料代等）の助成を行う事業です。

助成額 1施設・社協あたり 上限**1万円**

会議・研修の実施

年間を通じて、様々な会議・研修を行っています。**学びを深めるだけでなく、他施設・社協とのつながりづくりや情報共有が可能です。**

ツナグ通信の発行

会員向けニュースレター「ツナグ通信」を発行し、会員の皆様にお送りしています。



HPによる情報更新



入会について

入会には、申込書等の必要書類がございます。実施事業により手続きが異なりますので、推進協議会事務局までお問い合わせください。

Ⅰ 定員1人当たりの拠出金額

施設種別	年額 (定員一人当たり)
1 埼玉県老人福祉施設協議会	
(1) 特別養護老人ホーム	5,000円
※設立3年未満の特別養護老人ホーム	2,500円
(2) 養護老人ホーム	1,000円
(3) 軽費老人ホーム・ケアハウス	1,000円
(4) 単独運営のデイサービス	1,000円
2 埼玉県発達障害福祉協会	
(1) 障害者支援施設	5,000円
(2) 障害福祉サービス事業所 (グループホームを除く)	2,000円
3 埼玉県身体障害者施設協議会	
(1) 障害者支援施設	5,000円
4 埼玉県セルフセンター協議会	
(1) 障害者支援施設	5,000円
(2) 障害福祉サービス事業所 (グループホームを除く)	2,000円
5 埼玉県精神障害者社会福祉事業所運営協議会	
(1) 障害福祉サービス事業所	2,000円

Ⅱ 各種別協議会・市町村社協連絡会で設定する拠出金額
【1施設につき】（いずれも社会福祉法人が経営する施設）

施設種別	年額 (1施設につき)
6 埼玉県乳児施設協議会	10,000円
7 埼玉県母子生活支援施設協議会	10,000円
8 埼玉県保育協議会	20,000円
9 埼玉県児童福祉施設協議会	10,000円
10 埼玉県救護施設連絡協議会	20,000円
11 埼玉各市町村社協連絡会	20,000円

Ⅲ 埼玉県社会福祉法人経営者協議会

施設種別	年額
12 Ⅰ、Ⅱに該当する施設種別は Ⅰ、Ⅱの年額を拠出する	
13 介護老人保健施設・サービス付き 高齢者向け住宅	5,000円 (定員一人当たり)
※設立3年未満の介護老人保健施設・ サービス付き高齢者向け住宅	2,500円 (定員一人当たり)
14 1～13に該当しない施設・事業所	10,000円

Ⅳ 賛助会員の拠出額

会費額(1口)	10,000円
---------	---------



推進協議会ホームページにも
情報を掲載しています

埼玉県社会福祉法人

社会貢献活動
推進協議会

入会のご案内

埼玉県内の社会福祉法人が協働し、種別の枠を超えた“オール社会福祉法人”で社会貢献活動に取り組んでいます。

メリット

1

現況報告書に
記載が可能！

「地域における公益的な取組」として現況報告書に記載が可能となります。

メリット

2

職員の資質向上
につながる！

地域とのつながりもでき、職員のスキルアップや人材育成につながります。

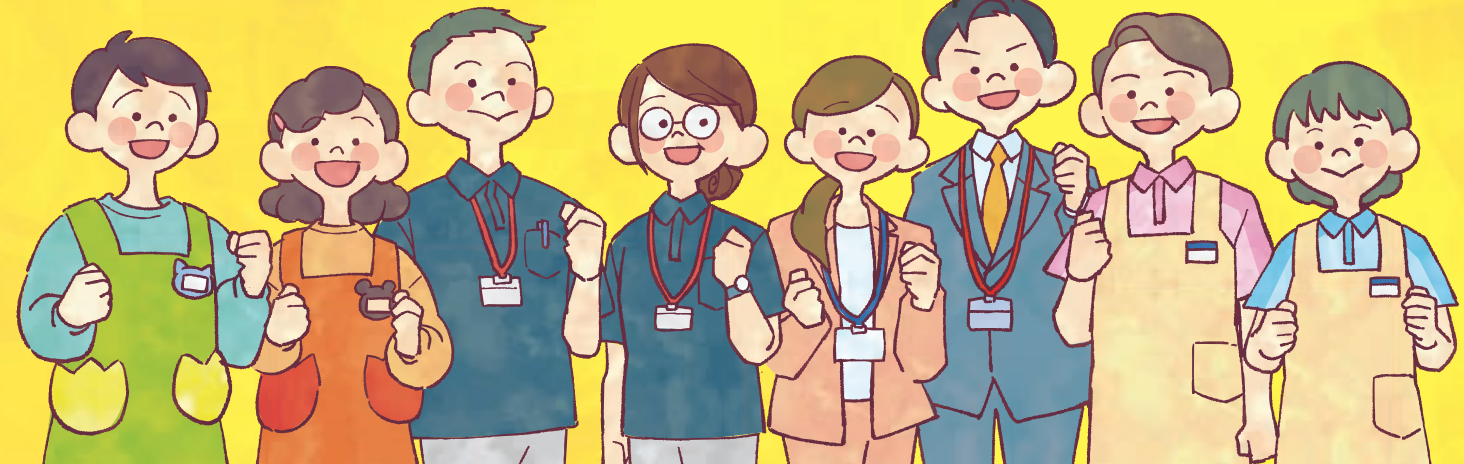
メリット

3

助成を受ける
ことができる！

会員施設は複数法人における公益的な取組への助成や研修参加費の助成を受けることができます。

推進協議会が仲間になりませんか？



地域の方々の困りごと解決に取り組めます！



「つなぐ つながる あなたを守る」

お問い合わせ先



埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 事務局
社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会 生活支援課
〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ
TEL 048-822-1249

埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会とは？

埼玉県内の社会福祉法人（施設・社協）が協働して、地域住民が抱える困難な福祉課題の解決に向けた支援を行うなど、公益的な事業を行い、社会福祉法人の役割や使命を果たすことを目的として平成26年6月に設立された団体（全国で3番目）です。種別を超えた**オール社会福祉法人**で事業に取り組んでいます。

また事業に必要な資金は、事業に参加する社会福祉法人施設・社協から**社会貢献活動費として、毎年度拠出**しており、**公費や補助金は一切投入されず**、社会福祉法人が拠出した基金のみで事業を運営しています。

埼玉県社会福祉法人
社会貢献活動推進協議会
会員施設・社協

運営委員会
意思決定機関

幹事会
運営委員会の協議事項等
について検討する機関

埼玉県
社会福祉協議会
事務局

【実施事業】

- 生活にお困りの方への支援
- 公益的な取組の推進

彩の国あんしん
セーフティネット事業

就労支援

衣類バンク事業 など

構成団体（12団体）

埼玉県社会福祉法人経営者協議会/埼玉県老人福祉施設協議会/埼玉県乳児施設協議会/埼玉県母子生活支援施設協議会/埼玉県保育協議会/埼玉県児童福祉施設協議会/埼玉県発達障害福祉協会/埼玉県救護施設連絡協議会/埼玉県身体障害者施設協議会/埼玉県セルフセンター協議会/埼玉県精神障害者社会福祉事業所運営協議会/埼玉縣市町村社協連絡会

平成28年4月から、
社会福祉法第24条第2項の規定に基づき、
**「地域における公益的な取組」
の実施が法人の責務**
として位置づけられました。

本会での事業実施により、
**現況報告書に
「地域における公益的な取組」**
として記載が可能になります。

主な実施事業

法人の強みを活かして、事業を選んで実施することができます！

彩の国あんしん セーフティネット事業（相談支援）

既存の制度では対応できない様々な生活課題を抱える方に対し、相談支援を行っています。

会員施設は、市町村社協や自立相談支援機関等の関係機関と連携しながら、**利用可能な制度の紹介**や**支援機関への橋渡し**を行うほか、ひっ迫した状況の場合は、施設長の決裁により**現物給付**を行うなど、生活にお困りの方の自立を支援します。

※県内を4ブロックに分け、各ブロックに担当相談員をサポートする**社会貢献支援員**を配置しています。



会員証

就労支援

働くことに課題を抱えている相談者の状況や希望にあわせて、**短期就労体験等の受け入れ**を行っています。

会員施設は相談者の事情に配慮した**体験プログラム（清掃、シーツ交換、車いす拭き等）**を提供し、きめ細やかな支援を行います。

衣類バンク事業

地域の皆様や企業等からいただいた**新品・未使用品同等**の子どもの衣類を支援を必要とする世帯に対して**無償**で届けています。

保育施設を中心とする会員施設は、施設利用者や**地域住民・団体等に寄付を呼びかけ**、収集した衣類の確認・保管、事務局（県社協）への発送を行います。



会員証



会員施設からの声

職員の資質向上につながった！

施設の強みを活かして、相談支援を行っています。地域に出向き、直接お話を聞くことができるので、アウトリーチのよい機会となります。事業を通じて、職員の**スキルアップ、人材育成**につながっていると感じます。



高齢者施設

関係機関とのつながりができた！

施設として何ができるか不安でしたが、推進協会員として生活にお困りの方への支援を通じて、これまであまり関わりのなかった行政の担当課などの**関係機関とつながり、連携**することができました。



障害者施設

地域の方々に施設を知ってもらえた！

地域で役割を果たすため、衣類バンク事業を行っています。衣類の寄付を呼びかけたところ、地域の方から寄付をいただき、あたたかい気持ちになりました。また、施設を**知ってもらう**ことができました。



保育園

他法人と情報共有ができる！

県域の活動のため、各事業の研修や会議で**他施設・社協との情報共有**ができます。困ったときに相談できるように、市内での連絡会議も実施しているので、安心して取り組むことができます。



社協

その他の取組

市町村域における公益的な取組の支援

市町村域における複数法人による取組の検討や実施・拡充を**個別支援・助成等**により支援し、公益的な取組の更なる推進と地域の福祉課題の解決につなげます。

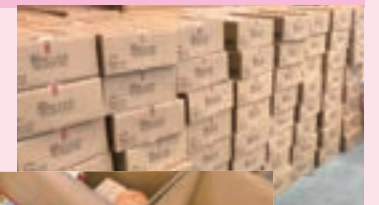
助成金額

1団体（複数法人）あたり
上限 **10万円**
※事業にかかる必要対象経費
総額の2分の1まで

会員施設・社協が複数ある場合、1施設・社協あたり**1万円**を加算することができます。

食料支援

会員施設・社協に食料を送付し、緊急的な**食料支援**に活用いただくほか、**子ども食堂**や**フードパントリー**へお渡しするなど、あんしんセーフティネット事業以外でも、困窮者支援に役立てていただいています。



文房具支援

学習支援、フードパントリー、子ども食堂を利用する子ども（世帯）の**学びを応援**するとともに、**推進協事業及び社会福祉法人の周知**を図るため、文房具・チラシの配布を行っています。

